

岡山医療センターでは、下記の臨床研究に対して「●対象となる患者さん」に該当する方へ研究へのご協力をお願いしております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

#### [研究課題名]

リアルワールドデータを用いた時代変遷による腎癌生命予後の疫学研究

#### [研究責任者]

泌尿器科 医師 市川孝治

#### [研究の背景]

腎がんに対する新規薬物が開発され、治験での有効性が示されている。しかし、リアルワールドデータで実際に予後が改善しているのかを検討した報告は多くない。

#### [研究の目的]

腎癌の予後の改善に薬物療法の変遷がどのように関連しているのかを調査する。本邦における腎癌のリアルワールドデータを収集し、新規薬剤が保険収載された時代背景を加味した予後解析を行う。本邦の切除不能または転移性の腎癌症例の予後が薬物治療の変遷とともにどう改善してきたのかを明らかにする。

#### [研究の方法]

- ① 対象となる患者さん  
1996年～2019年までの岡山県がん登録データベースからの腎がん症例
- ② 方法  
当該研究は岡山県がん登録データベースから得られた情報（個人を特定することはできない）の中から、転移性腎がん症例の治療法、予後を収集し前期、中期、後期と分けて予後を解析する。  
当院が保有している検体・カルテ情報は一切使用しない。
- ③ 研究期間  
倫理審査委員会承認後、実施許可日から2033年3月31日
- ④ 検体や情報の管理  
当院の検体・情報は一切使用しないので該当しない

#### [研究組織]

この研究は、当院および岡山大学衛生学分野（解析業務を行う）で実施されます。

### [個人情報取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

### [研究の資金源、利益相反について]

この研究は、研究費は用いず実施されます。しかしこの研究における当院の研究者の利益相反<sup>\*</sup>については、当院の研究利益相反委員会で審査され、適切に管理されています。

<sup>\*</sup>外部との経済的な利益関係等によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないと第三者から懸念されかねない事態のこと。

### [研究の参加について]

この研究実施への参加や途中での参加中止は、あなたの自由な意思で決められます。

患者さん又はその代理の方が、この研究への参加（試料（血液・組織等の検体）やカルテ等の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡ください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によっては、この研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

### [問い合わせ先]

国立病院機構岡山医療センター  
泌尿器科 診療部長 市川孝治  
〒701-1192 岡山市北区田益 1711-1  
電話 086-294-9911  
FAX 086-294-9255